

平成21年3月25日

各位

会社名 株式会社日本製紙グループ本社  
代表者名 代表取締役社長 芳賀 義雄  
(コード番号 3893 東大名証第1部)  
問合わせ先 経営企画部長 鹿島 久仁彦  
(電話番号 03-3218-8036)

### 抄紙機の休止に関するお知らせ

当社グループは、需要に見合った生産量の維持により減産を継続してまいりましたが、昨今の急激な需要減を受け、一部の抄紙機を休止し、生産性の高い抄紙機に生産を集約し、抄紙機の稼働率を上げる体制をとることにいたしましたのでお知らせいたします。

また併せて、工場でのボイラーやパルプ設備の定期点検時には従来、抄紙機の運転を行っておりましたが、当該期間につきましてはすべての抄紙機を休転し、生産能力を削減いたします。

上記の結果、下記の通り当社グループ全体の紙・板紙の生産能力について、年間約88万トン相当の削減を実施いたします。

#### 記

休止する予定の抄紙機・塗工機(15台:洋紙14台、板紙1台)

			能力(千t/年)	品 種
【洋 紙】				
日本製紙	勇払工場	1号抄紙機・1号塗工機	59	塗工紙
〃	岩国工場	5号抄紙機・3号塗工機	83	塗工紙
日本大昭和板紙	大竹工場	7号抄紙機・1号塗工機	80	塗工紙
日本製紙	石巻工場	2号抄紙機	24	上級紙
〃	〃	6号抄紙機	44	中下級紙
〃	富士工場	F7号抄紙機	27	上中級紙
〃	勿来工場	1号抄紙機	44	情報用紙
〃	岩国工場	3号抄紙機	26	情報用紙
〃	富士工場	S2号抄紙機	15	産業用紙
〃	〃	S3号抄紙機	10	産業用紙
〃	〃	S4号抄紙機	30	産業用紙
		休止抄紙機 計	442	
		ボイラー・パルプ設備定期点検時の抄紙機休転増	300	全工場
		洋紙合計	742	
【板 紙】				
日本大昭和板紙	草加工場	1号抄紙機	133	段ボール原紙
		紙・板紙合計	875	

【休止時期】 平成21年上期中を目処

設備休止にあたりましては、顧客の皆様をはじめ、関係各所にご迷惑をおかけすることのないよう、万全を期してまいります。これによる固定資産の減損損失については影響額の算定が出来次第、改めて開示をいたします。

以 上